

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2017年5月22日～)  
～ロシアゲートの景気への影響は限定的～

発表日: 2017年5月22日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
5月22日(月)	日本	通関統計(4月)・貿易収支	★★	+5,154	+3,042~+8,122	+6,140	億円・未季調
	欧州	ユーロ圏財務相会合					
	米国	ブレインワードFRB理事講演	★				
		フィラデルフィア連銀総裁講演					
シカゴ連銀総裁講演							
5月23日(火)	日本	—					
	欧州	独if o景況感指数(5月)	★	113.1	112.2~114.0	112.9	景気動向
		EU財務相理事会					
	米国	新築住宅販売(4月)	★	62.0	58.5~63.0	62.1	万戸
		ミネアポリス連銀総裁講演					
		フィラデルフィア連銀総裁講演					
予算教書(詳細)発表 2年債入札		★★★					
5月24日(水)	日本	黒田日銀総裁挨拶 月例経済報告	★★				
	欧州	欧製造業PMI(5月):速報値	★★	56.5	56.0~57.9	56.7	
		ドラギECB総裁講演	★★★				
	米国	中古住宅販売(4月)	★	567	560~570	571	万戸
		連邦住宅局(FHFA)住宅価格(3月)		+0.5%	+0.4~+1.0%	+0.8%	前月比
		FOMC議事録(5月分)	★★				
		ダラス連銀総裁講演					
		ミネアポリス連銀総裁講演					
		2年変動利付債入札 5年債入札	★				
	5月25日(木)	日本	桜井日銀審議委員講演 40年債入札	★			
欧州		コンスタンシオECB副総裁講演	★				
米国		7年債入札	★				
他		OPEC総会(～5/28)	★★★				
5月26日(金)	日本	消費者物価・東京・総合(5月)		0.0%	▲0.1~+0.2%	▲0.4%	前年比
		・東京・コア(5月)		0.0%	▲0.1~+0.2%	▲0.4%	前年比
		・全国・総合(4月)		+0.4%	+0.2~+0.5%	+0.3%	前年比
		・全国・コア(4月)	★★★	+0.4%	+0.2~+0.5%	+0.2%	前年比
		企業向けサービス価格指数(4月)		+0.9%	+0.7~+1.0%	+0.8%	前年比
	欧州	—					
	米国	実質GDP(1-3月期)・改定値	★★	+0.9%	+0.7~+2.1%	+0.7%	前期比年率
		耐久財受注(4月)・除輸送機器	★	+0.3%	▲0.3~+0.7%	0.0%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント(5月確報)		97.5	97.0~97.5	97.7	
		セントルイス連銀総裁講演					
他	G7首脳会議(～5/27)	★★					
5月27日(土)	日本	黒田日銀審議委員講演	★				
5月28日(日)	—						

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【先週の動き】

先週は、トランプ大統領のロシアに絡むスキャンダルを背景に、経済政策の遂行に対する懸念が高まったことからマーケットはやや不安定な展開となり、株安・金利低下となった国が目立った。為替市場では、6

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

月FRB利上げ予想確率が低下したことでドル安となった。一方、週内に発表された経済指標は総じて堅調な結果で、ミサイル実験を行った北朝鮮問題でも状況が急激に悪化することはなく、一方的なリスク回避の流れとはならなかった。

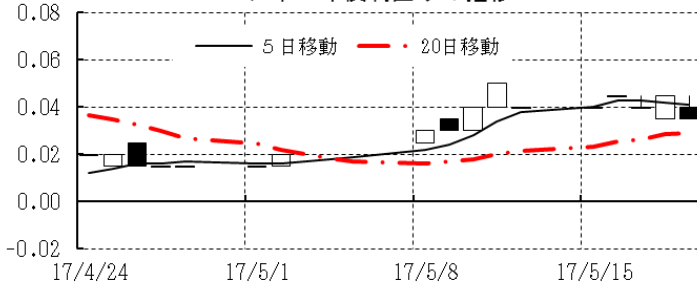
【今週の動き】

今週は、引き続きトランプスキャンダル（ロシアゲート疑惑）などの不透明要因が市場の動きを鈍らせよう。ただし、仮にトランプ大統領の経済政策遂行が遅れたとしても、最低限の予算が確保されている限り、経済へのマイナスの影響は限定的だ。減税などの政策が実行されなくても、景気自体は非常に強い局面にある。完全雇用と2%インフレがほぼ達成されている下で、FRBの金融政策に影響を及ぼすとも考えにくく、全体としては株高・金利上昇・高金利通貨高の基調が続こう。注目度の高い経済指標の発表は予定されていないものの、予算教書やOPEC総会、ECB総裁の講演などの材料を背景に底堅さを確認する展開が予想される。

[債券市場]		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
2年	日本	-0.156	+7	+5	+2	+8	▲2	▲1	▲7	+8	▲2	+1	+2
	米国	1.270	+39	+9	▲2	+27	+8	+2	+6	▲1	+1	+5	▲2
	イギリス	0.115	▲32	▲2	+1	▲14	▲4	+5	▲4	+3	▲5	+6	▲3
	ドイツ	-0.677	▲17	+13	▲0	▲11	▲4	+7	▲20	+16	+1	+6	+0
	スペイン	-0.277	▲20	▲5	▲3	+5	▲16	+3	+13	▲4	▲9	▲3	+4
	ポルトガル	0.319	▲29	▲8	▲4	▲3	▲29	+3	▲5	+60	▲19	+1	▲8
	イタリア	-0.238	▲19	▲21	▲9	+5	▲24	+26	▲9	▲2	▲5	▲5	▲2
	アイルランド	-0.392	▲4	▲3	+3	▲10	▲4	+11	+0	+10	▲8	+3	▲3
	カナダ	0.680	+6	▲2	+0	+16	+4	+2	▲1	▲1	▲3	▲4	▲0
	オーストラリア	1.609	▲3	▲1	▲6	+12	+7	▲5	+3	▲6	▲10	+6	▲4
韓国	1.568	+7	▲2	▲1	+25	▲8	▲0	▲3	▲2	▲1	+0	▲0	
タイ	1.491	+1	▲0	+0	+1	+4	▲6	▲3	+3	▲5	+1	▲1	
10年	日本	0.035	+11	+3	▲1	+7	+2	+5	▲4	+2	▲5	+1	+2
	米国	2.235	+39	+2	▲9	+56	+6	+1	▲6	▲0	▲11	+7	▲2
	イギリス	1.093	▲35	+3	+1	+17	▲18	+18	▲27	▲1	▲5	+3	▲3
	ドイツ	0.368	+20	+17	▲2	+11	▲7	+23	▲23	+12	▲1	+10	▲3
	ギリシャ	5.695	▲179	▲99	+1	▲171	+53	+71	▲67	▲16	▲64	▲51	▲16
	スペイン	1.579	▲1	▲10	▲5	+35	▲17	+21	+6	+1	▲2	▲9	+7
	ポルトガル	3.183	+9	▲63	▲19	+39	+5	+43	▲31	+10	▲43	▲16	▲2
	イタリア	2.137	+64	▲14	▲12	+33	▲17	+45	▲18	+23	▲4	▲12	+9
	アイルランド	0.833	▲2	▲7	▲3	+24	▲13	+42	▲29	+11	▲14	+2	▲1
	カナダ	1.475	+13	+1	▲10	+39	+14	+4	▲12	▲1	▲8	▲0	+3
オーストラリア	2.475	+13	+2	▲16	+38	+4	▲5	+1	▲2	▲13	+7	▲1	
韓国	2.232	+41	+9	▲6	+47	▲6	+6	+0	+1	+2	+2	+8	
タイ	2.699	+62	+8	▲4	+56	▲4	+7	▲5	+2	+3	+2	+0	
長短スプレッド	日本	+19.1	+4	▲2	▲2	▲1	+4	+6	+3	▲6	▲3	▲1	▲0
	米国	+96.4	▲0	▲7	▲7	+28	▲1	▲1	▲12	+0	▲12	+2	▲0
	イギリス	+97.8	▲3	+4	+0	+31	▲14	+13	▲23	▲4	▲0	▲3	▲0
	ドイツ	+104.5	+37	+4	▲2	+22	▲3	+16	▲3	▲4	▲2	+4	▲3
	スペイン	+185.6	+18	▲5	▲2	+31	▲1	+19	▲7	+5	+7	▲6	+3
	ポルトガル	+286.4	+38	▲55	▲15	+42	+35	+40	▲27	▲50	▲25	▲16	+6
	イタリア	+237.5	+83	+7	▲2	+27	+6	+19	▲8	+25	+1	▲7	+11
	カナダ	+79.5	+7	+3	▲10	+23	+9	+1	▲11	+0	▲5	+3	+3
	オーストラリア	+86.6	+16	+3	▲10	+26	▲2	▲0	▲2	+3	▲3	+2	+3
	韓国	+66.4	+34	+11	▲5	+23	+2	+7	+3	+3	+3	+2	+8
タイ	+120.8	+61	+9	▲4	+54	▲8	+14	▲2	▲1	+8	+1	+1	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

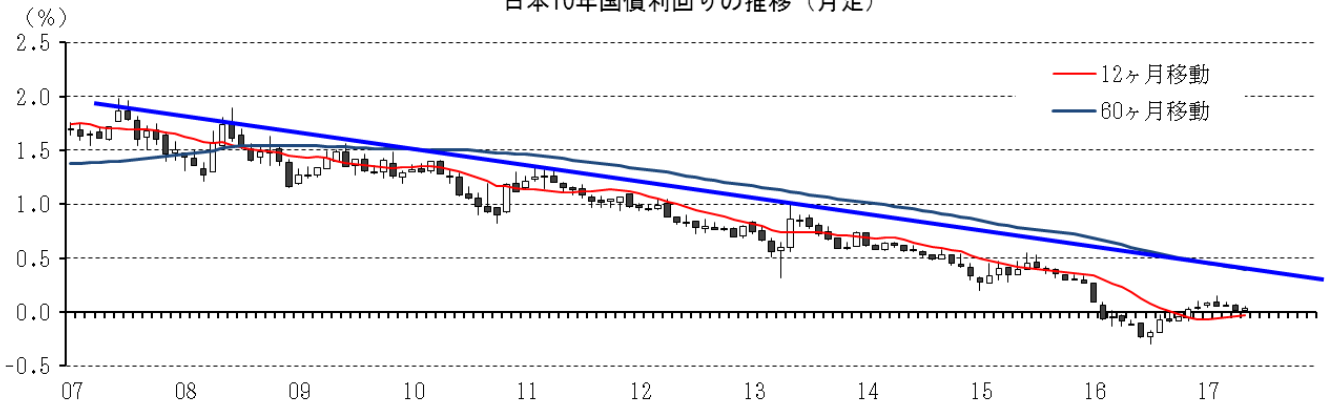
日本10年債利回りの推移



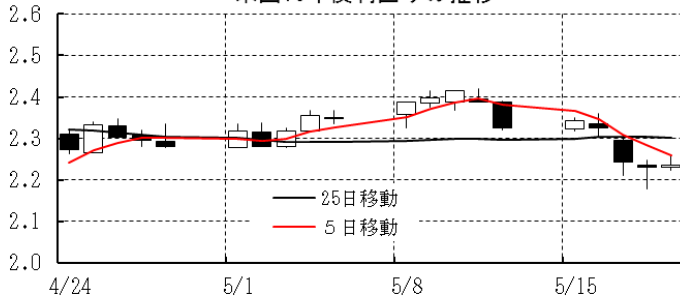
(%) 日本：長短スプレッド（10y-2y）の推移



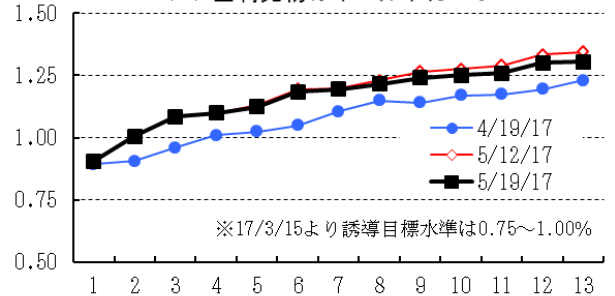
日本10年国債利回りの推移（月足）



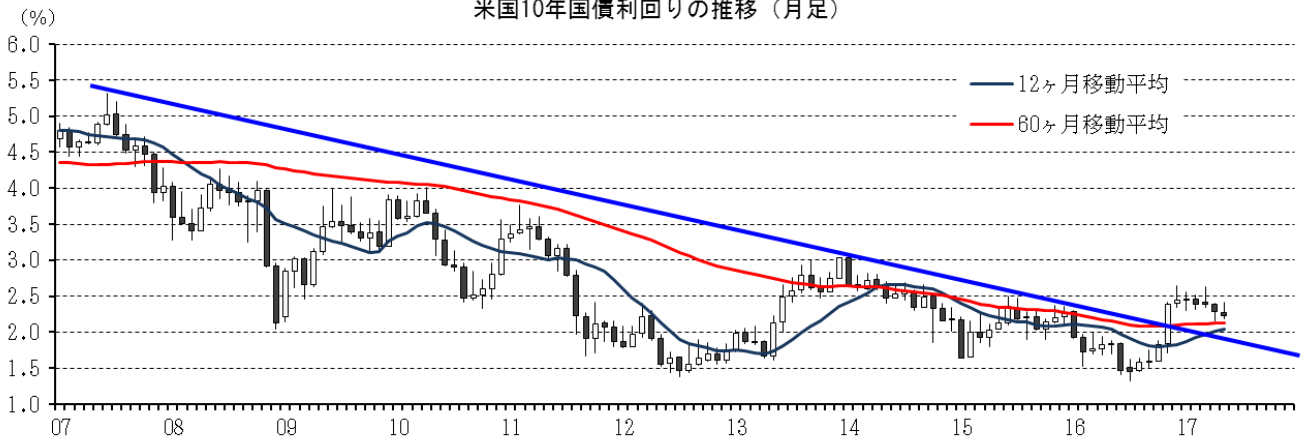
米国10年債利回りの推移



(%) F F 金利先物のイールドカーブ



米国10年国債利回りの推移（月足）



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	19590.76	+17.7	+6.3	▲1.5	+5.1	+4.4	▲0.4	+0.4	▲1.1	+1.5	+1.3	+2.3
	TOPIX	1559.73	+16.7	+6.0	▲1.3	+5.5	+3.3	+0.2	+0.9	▲1.5	+1.3	+1.2	+2.0
	日経店頭	3095.31	+23.5	+6.4	+0.7	+2.3	+2.7	+4.7	+4.2	+1.9	▲2.2	+1.1	+2.0
米国	N Y ダウ	20804.84	+19.3	+2.0	▲0.4	+5.4	+3.3	+0.5	+4.8	▲0.7	+1.3	+0.3	▲0.5
	S P 500	2381.73	+16.7	+1.9	▲0.4	+3.4	+1.8	+1.8	+3.7	▲0.0	+0.9	+0.6	▲0.3
	ナスダック	6083.70	+29.1	+3.8	▲0.6	+2.6	+1.1	+4.3	+3.8	+1.5	+2.3	+0.9	+0.3
	フィデリティ半導体	1060.77	+64.5	+8.0	+1.5	+6.8	+3.1	+4.2	+2.7	+4.3	▲0.6	+0.5	+3.4
イギリス	F T 100	7470.71	+23.4	+5.0	+0.5	▲2.5	+5.3	▲0.6	+2.3	+0.8	▲1.6	+1.3	+1.9
ドイツ	D A X	12638.69	+29.0	+5.2	▲1.0	▲0.2	+7.9	+0.5	+2.6	+4.0	+1.0	+2.2	+0.4
欧州	ダウ欧州50	3235.92	+16.4	+4.2	▲1.1	+0.6	+6.4	▲1.0	+3.0	+3.0	+0.7	+1.9	+0.8
ポーランド	ワルシャワWIG	60739.95	+32.8	+2.1	▲1.4	▲1.1	+6.4	+6.7	+5.6	▲0.7	+6.4	+0.3	▲0.4
ロシア	R T	1087.75	+22.9	+1.8	▲1.1	+4.1	+12.0	+1.0	▲5.6	+1.3	+0.1	▲2.6	+1.3
メキシコ	ボルサ	49067.47	+8.9	+0.4	▲0.7	▲5.6	+0.7	+3.0	▲0.3	+3.6	+1.5	+0.5	▲0.1
ブラジル	ボベスバ	62639.31	+24.9	▲1.2	▲8.2	▲4.6	▲2.7	+7.4	+3.1	▲2.5	+0.6	+0.5	+3.8
アルゼンチン	メルバル	21614.87	+71.2	+5.4	+0.5	▲1.0	▲3.0	+12.7	+0.3	+6.0	+3.7	+0.7	+1.6
オーストラリア	A S 200	5727.41	+7.6	▲1.3	▲1.9	+2.3	+4.1	▲0.8	+1.6	+2.7	+1.0	▲1.5	+0.0
香港	ハンセン	25174.87	+27.8	+5.7	+0.1	▲0.6	▲3.5	+6.2	+1.6	+1.6	+2.1	▲0.6	+2.8
韓国	総合	2288.48	+17.6	+7.0	+0.1	▲1.2	+2.2	+2.0	+1.2	+3.3	+2.1	+1.6	+2.0
台湾	加権	9947.62	+22.9	+3.2	▲0.4	▲0.5	+0.1	+2.1	+3.2	+0.6	+0.6	+0.3	+0.9
タイ	S E T	1549.64	+11.8	▲1.1	+0.4	+1.0	+2.2	+2.2	▲1.1	+1.0	▲0.6	+0.2	▲1.6
インド	ムンバイSENSEX30	30464.92	+19.9	+3.8	+0.9	▲4.6	▲0.1	+3.9	+3.9	+3.1	+1.0	▲0.2	+1.1
中国	上海総合	3090.63	+10.1	▲2.5	+0.2	+4.8	▲4.5	+1.8	+2.6	▲0.6	▲2.1	▲1.6	▲0.6
U A E	ドバイ金融市場	3378.02	+4.6	▲3.6	▲1.2	+0.9	+5.1	+3.2	▲0.3	▲4.1	▲1.8	+0.1	+0.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

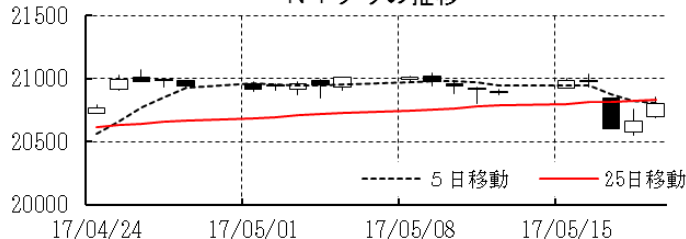
「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

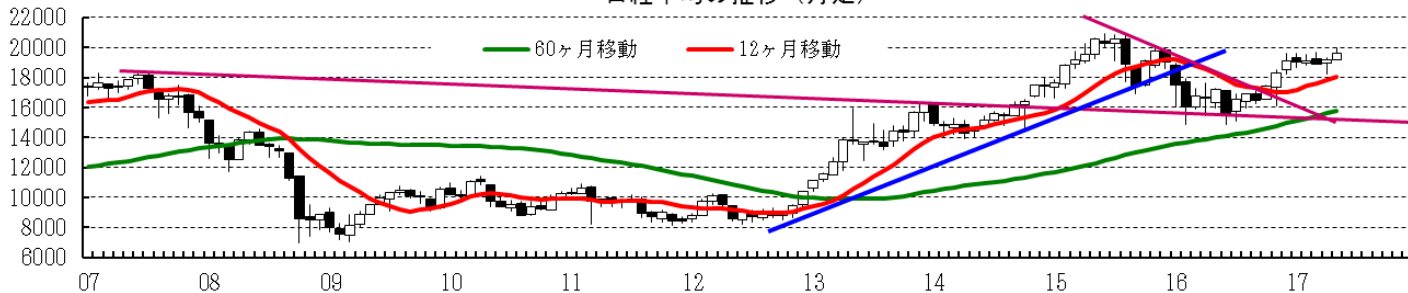
日経平均の推移



N Y ダウの推移



日経平均の推移 (月足)



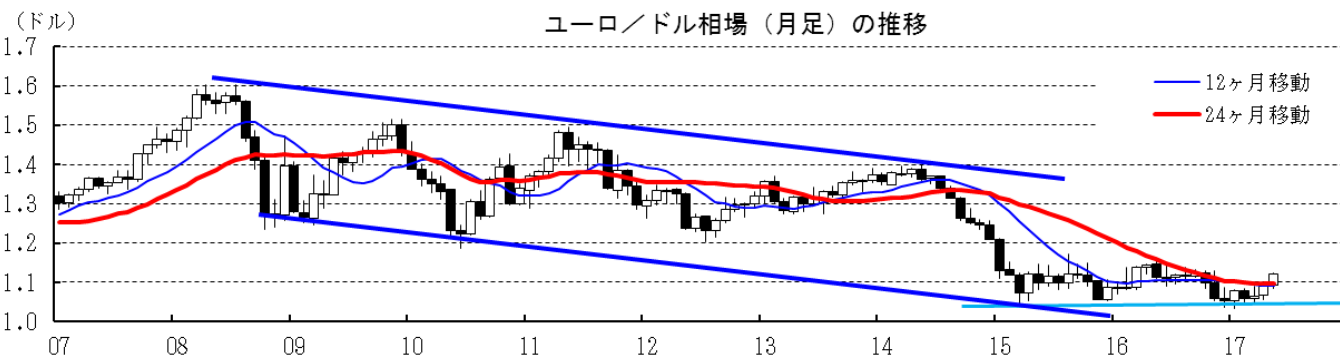
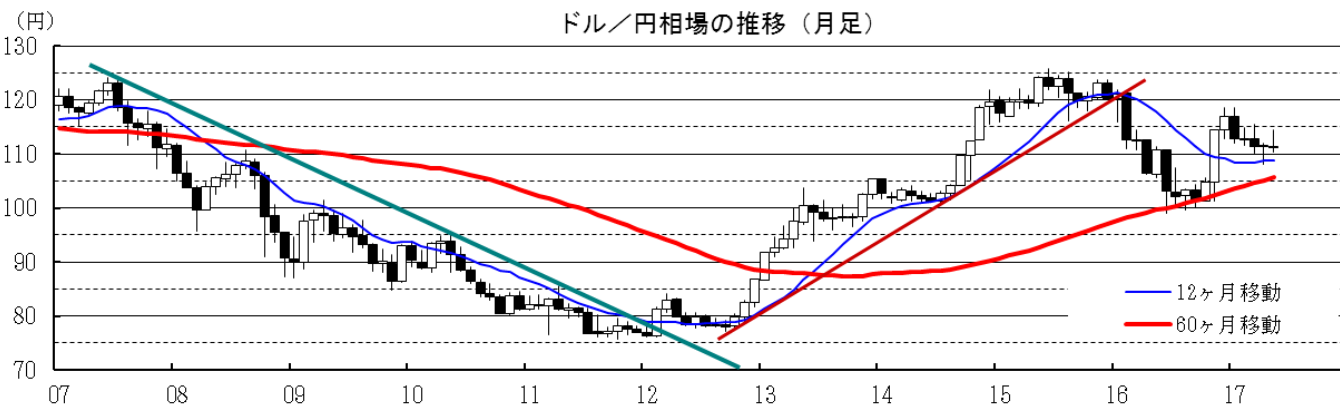
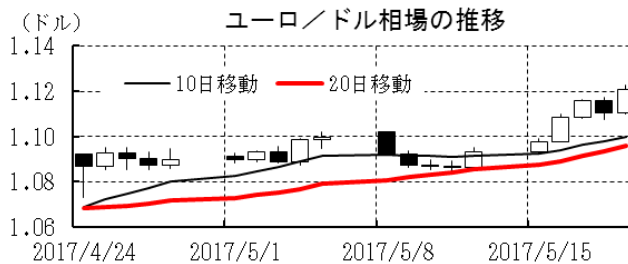
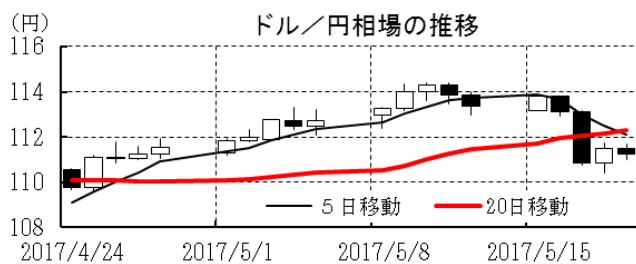
N Y ダウの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	111.23	▲1.1	▲2.2	+1.9	▲9.2	▲2.2	+3.6	+0.0	+1.2	▲0.1	▲1.0	▲0.6
ユーロ	1.1206	+0.0	+4.6	+2.5	▲3.6	▲0.6	+2.6	▲2.0	+0.7	+2.3	+0.9	▲0.6
イギリスポンド	1.3030	▲10.8	+2.0	+1.1	+2.1	▲1.2	+1.8	▲1.6	+1.4	+3.2	+0.2	▲0.7
スイスフラン	0.9727	+1.8	+2.6	+2.8	▲2.9	▲0.2	+3.0	▲1.7	+0.3	+0.8	+0.7	▲1.3
ポーランドズロチ	3.7469	+4.8	+5.7	+2.8	▲7.2	+0.4	+4.4	▲1.7	+2.4	+2.4	+1.3	▲0.7
ロシアルーブル	56.935	+14.7	▲1.2	+0.3	▲1.2	+4.5	+1.8	+3.1	+3.5	▲1.2	▲1.8	+1.5
カナダドル	1.3513	▲3.2	▲0.2	+1.4	▲0.2	▲0.0	+3.1	▲2.1	▲0.1	▲2.6	+0.0	▲0.4
メキシコペソ	18.728	▲1.6	+0.6	+0.5	▲9.1	▲0.7	▲0.5	+3.5	+6.9	▲0.5	▲0.9	+0.9
ブラジルリアル	3.253	+8.7	▲4.7	▲4.2	▲6.0	+4.0	+3.1	+1.2	▲0.4	▲1.7	▲0.0	+1.7
アルゼンチンペソ	16.016	▲13.7	▲4.1	▲3.8	▲4.6	▲0.0	▲0.2	+2.7	+0.6	▲0.1	+0.2	▲0.5
NZドル	0.693	+2.7	▲1.1	+0.9	▲1.0	▲2.2	+5.6	▲1.6	▲2.6	▲2.0	+0.8	▲0.8
オーストラリアドル	0.7450	+3.1	▲0.6	+0.9	▲3.0	▲2.5	+5.4	+0.9	▲0.4	▲1.8	▲0.9	▲0.5
韓国ウォン	1127.00	+5.1	+1.2	+0.0	▲2.2	▲3.3	+3.8	+2.7	+1.1	▲1.7	+0.4	+0.5
台湾ドル	30.006	+8.4	+1.3	+0.6	▲1.3	▲1.4	+3.8	+1.6	+1.1	+0.4	+0.1	▲0.0
シンガポールドル	1.3861	▲0.4	+0.9	+1.3	▲3.0	▲0.9	+2.5	+0.5	+0.4	+0.0	▲0.6	+0.0
タイバーツ	34.39	+3.6	+0.0	+1.0	▲1.9	▲0.4	+1.7	+0.9	+1.5	▲0.7	▲0.2	▲0.2
インドネシアルピア	13335	+2.0	▲0.3	▲0.0	▲3.9	+0.6	+0.9	+0.1	+0.1	▲0.0	▲0.0	+0.0
インドルピー	64.64	+4.2	▲0.0	▲0.5	▲2.4	+0.7	+0.1	+1.7	+2.8	+0.9	▲0.2	+0.1
中国人民幣	6.865	▲4.9	+0.2	+0.4	▲1.9	▲0.8	+1.2	+0.0	▲0.2	▲0.1	▲0.1	+0.0

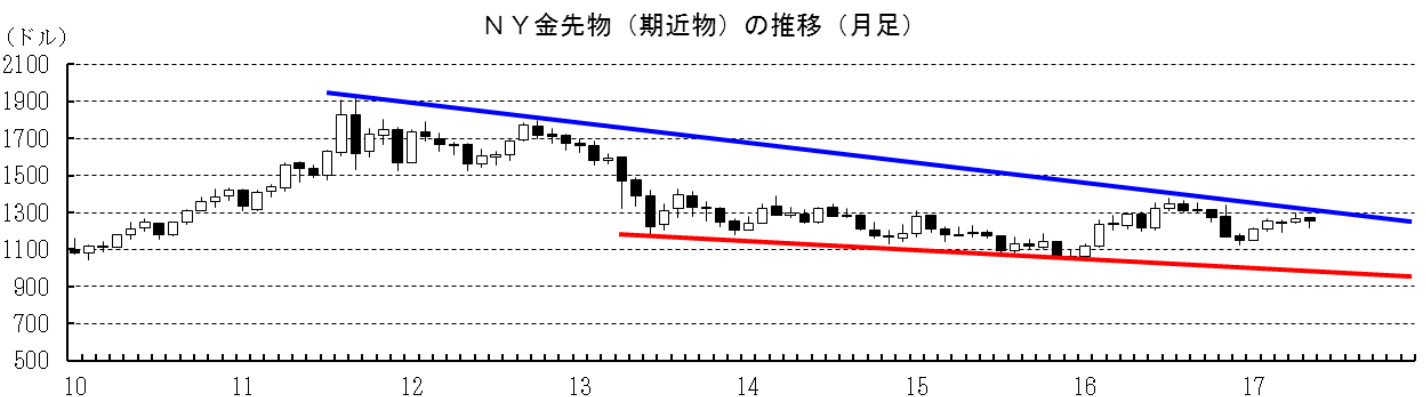
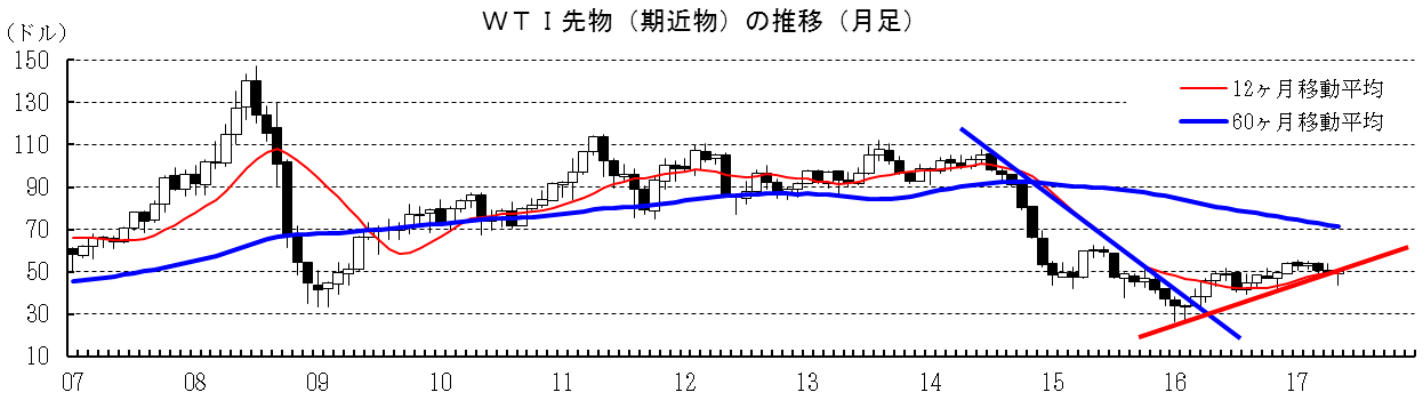
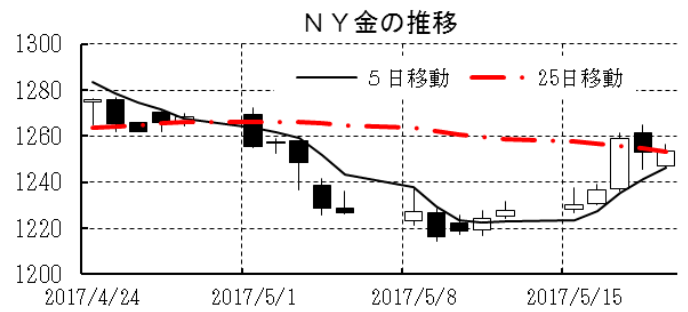
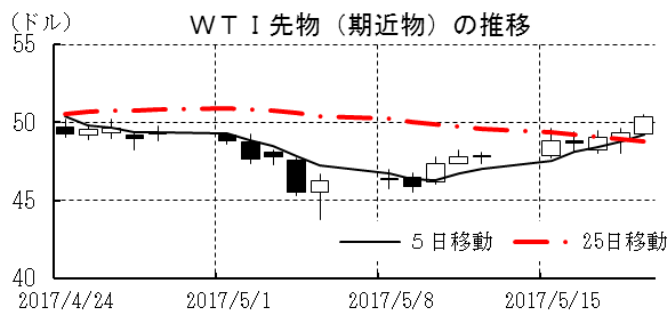
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。  
直近値以外の単位は%。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	50.33	+4.5	▲0.2	+5.2	+5.5	+8.7	▲1.7	+2.3	▲6.3	▲2.5	▲6.3	+3.5
北海ブレント	53.61	+9.8	+1.0	+5.4	+6.6	+9.6	▲2.0	+1.5	▲5.3	▲2.8	▲5.7	+3.5
ドバイ	52.04	+17.3	▲2.1	+5.1	▲0.3	+18.2	▲1.8	+2.2	▲5.8	▲1.6	▲5.2	+4.0
OPECバスケット	49.87	+13.8	▲3.9	+3.3	▲2.2	+19.0	▲2.1	+2.3	▲5.6	▲3.0	▲4.8	+3.7
金 (NY)	1253.6	▲0.1	▲2.2	+2.1	▲8.0	▲1.6	+4.9	+3.7	▲0.5	+1.7	▲3.3	+0.1
銅 (LDN)	5,682	+24.1	+2.3	+2.2	+20.0	▲5.0	+8.2	▲0.3	▲2.3	▲1.7	▲2.6	▲0.5
アルミ (LDN)	1,944	+25.8	+2.1	+2.8	▲0.1	▲2.3	+7.4	+5.8	+2.0	▲2.6	▲0.4	▲0.6
鉛 (LDN)	2,094	+24.2	▲3.1	▲1.5	+14.5	▲14.7	+17.6	▲4.8	+3.7	▲3.9	▲3.0	▲2.5
ニッケル (LDN)	9,360	+9.4	+0.2	+0.5	+7.4	▲10.9	▲0.6	+10.3	▲8.7	▲5.7	▲3.3	+1.9
スズ (LDN)	20,400	+23.6	+3.0	+2.8	+1.7	+0.4	▲6.2	▲3.0	+4.9	▲1.4	▲1.6	+1.4
銀 (NY、現物)	16.87	+2.4	▲7.0	+2.4	▲7.7	▲3.7	+10.3	+4.3	▲0.3	▲5.8	▲5.0	+0.8
プラチナ (NY、現物)	940	▲7.4	▲2.9	+2.0	▲7.1	▲1.0	+10.1	+2.9	▲7.2	▲0.5	▲3.4	+0.8
小麦 (シカゴ)	435.25	▲7.1	+3.9	+0.6	▲8.6	+7.2	+3.1	+1.0	+0.4	▲1.8	+2.2	+1.2
大豆 (シカゴ)	307.00	▲18.8	▲1.2	▲2.0	+0.1	▲1.1	+6.9	▲0.6	▲7.3	+1.1	+0.2	+0.3
コーン (シカゴ)	372.50	▲4.5	+3.0	+0.4	▲5.1	+4.5	+2.2	+1.9	▲0.7	▲1.7	+1.0	+2.6
CRB	185.08	+0.6	+0.6	+1.9	+1.6	+1.7	▲0.2	▲0.7	▲2.5	▲2.2	▲2.1	+2.1
JOC	105.04	+17.5	▲1.5	+0.2	+5.8	+3.2	+4.5	▲1.7	+0.6	▲0.5	▲0.9	▲0.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。  
直近値以外の単位は%。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。